

# 親鸞教學

親鸞教学における「弾圧」 の意味 (中)	廣瀬 杲	1
宗旨留難	細川 行信	15
教学者とは何か ——曾我量深の教学の出発点に学ぶ——	大城 邦義	31
無戒名字の比丘	一 楽 真	47
名義相応	延塚 知道	61
還相をめぐって	佐藤 正英	78
<b>書評</b>		
幡谷明著『曇鸞教学の研究』 紹介	梶山 雄一	97
寺川俊昭著 『教行信証の思想』	本多 弘之	105
本願成就の信心 ——入出二門の源泉——	安田 理深	112
浄土の機縁 ——和讃の諸問題——	金子 大榮	125

# 56

大谷大学真宗学会

竊かに以みれば、聖道の諸教は行証久しく  
廃れ、浄土の真宗は証道いま盛なり。

然るに諸寺の釈門、教に昏くして真仮の門  
戸を知らず、洛都の儒林、行に迷うて邪正  
の道路を弁うることなし。

（「化身土巻」）

て現代の私たちが直面しているのは、自身の生み出した技術文明によって自らを破滅の危機に追い込んでいくという事態である。この問題は天災ではなくて人間の生み出した問題である。自己の生きる世界を所有の対象、生産の手段として扱ってきた結果である。すべてを対象化し手段化し、モノとしていくことで、人間自身は全体的同一性を失って私的関心に閉じこもっている。

現代は地球的規模で人間の在り方の問題性が顕在化している。それと同時に宗教に対しても未来の展望を開くための発言が要請されている。仏教は伝統的に我執に基づく自縄自縛の事態を超えることを説いてきた。しかしそれは人間の厚かましい夢想に答えているのではなく、自己の在り方の転換を迫る自得自証の事柄である。特に現代情況にあつて、宗教に対しての曖昧な期待が目立ってきているにつけ、人間を根本から問う視点の重要性が思われる。

(文責・安藤)

追記

▽『親鸞教学』のバックナンバーがありますので、お知らせ致します。価格等は左記の通りです。号によっては残部が僅かですが、ご希望の方は編集部までお申出ください。

記

- 第25～27・29号 五五〇円
- 第32～34・37号 六五〇円
- 第38・39号 七五〇円
- 第4041合併号 二、〇〇〇円
- 第42～53号 九〇〇円
- 第54・55号 九二七円

▽本誌に対する御意見・御感想をお寄せください。誌面充実のための参考にさせていただきます。

1990年9月1日 印刷	親鸞教学 第56号	定価927円
1990年9月5日 発行		(本体900円)
編集	京都市北区小山上総町22	
発行	大谷大学真宗学会	
	親鸞教学編集部	
	発行人 小野蓮明	
	大谷大学真宗学会 振替 京都 6-8225番	
発売	京都市中京区寺町通三条上ル	
	文栄堂書店	
	振替 京都 8-2948番	
印刷	京都市下京区七条御所ノ内中町50	
	中村印刷株式会社	
	電話 (313) — 0468番	

# SHINRAN KYOGAKU

*The Otani Journal of Shin Buddhism*

---

Vol. 56

親 鸞 教 學

September 1990

---

## CONTENTS

### ARTICLES

The Meaning of Suppression in Shinran's Doctrine (No. 2),  
HIROSE TAKASHI

Rev. Ekū's Concept on the Ordeals of Shinshu,  
HOSOKAWA GYOSHIN

What Is Shinshu Scholar? —a study of the starting point  
of Soga Ryojin's Shinshu study, OSHIRO KUNIYOSHI

The Unpreceptive Nominal Bhikshu, ICHIRAKU MAKOTO

---

### LECTURE

Tan-luan's Thought on the Correspondence of Name and  
Meaning, NOBUTSUKA CHIDŌ

On the Returning EKŌ, SATŌ MASAHIDE

---

### BOOK REVIEWS

*Kyōgyōshinshō No Shisō*. By Terakawa Shunshō,  
HONDA HIROYUKI

*Donran Kyōgaku No Kenkyū*. By Hataya Akira,  
KAJIYAMA YŪICHI

---

### LECTURE SERIES

The Faith as the Fulfilment of the Vow (入出二門偈  
*nyūshutsunimonge*), YASUDA RIJIN

The Cause to Pure Land: Problems of Shinran's "Hymns"  
(*wasan*), KANEKO DAIEI

---

THE SHIN BUDDHIST SOCIETY  
OTANI UNIVERSITY  
KYOTO, JAPAN

親鸞  
教学

第五  
六号

一九  
九〇  
年九  
月五  
日發  
行

大谷  
大学  
真宗  
学会